

みずなぎ通信第50号をお届けいたします。今回は、京都舞鶴港に関する令和元年の10大ニュースをお送りいたします。

今年一年間の皆さまの御関心と御協力に、心より感謝いたします。

● ————— ○
1 京都舞鶴港の定期コンテナ航路が週4便に

○ ————— ●
11月に新たに日中韓コンテナ航路が開設され、京都舞鶴港の定期コンテナ航路は週4便になりました。今回の航路開設で、韓国週2便、中国週1便、韓国・中国週1便になり、京都舞鶴港の利便性がますます高まっています。

来年も皆様の御利用をお待ちしております。

京都舞鶴港の定期航路の情報はこちら

<http://www.pref.kyoto.jp/trade/documents/201912schedule.pdf>

● ————— ○
2 「京都舞鶴港セミナー in KOBE」を開催

○ ————— ●
11月に神戸市内において、北海道フェリー（舞鶴～小樽、週7便）や定期コンテナ航路をPRするためのセミナーを開催し、約100名の方にご参加いただきました。セミナーでは、サンスターグループの荒木協和理事に「京都舞鶴港を活用した海上輸送の将来～海上輸送で日本の物流リスクを解決する～」との題でご講演いただきました。参加者からは「災害時に有効な港である」「日本海側の有用性を感じた」などの声が寄せられました。

来年は北海道フェリー（運航船社：新日本海フェリー）が京都舞鶴港での就航50周年を迎えます。皆様のさらなる御利用をお願いいたします。

● ————— ○
3 日本各地の物流展示会でポートセールスを実施

○ ————— ●
5月に東京で開催された「アジアシームレス物流フォーラム2019」や、11月に大阪で開催された「第1回関西物流展」に京都舞鶴港がブース出展し、PRを行いました。

どちらの展示会でも、多くの企業の方々に、台風被害や地震等に対する備えとして、BCPの観点から関心を持っていただき、ブースを訪問していただきました。

来年も物流展示会への出展を続け、京都舞鶴港の利便性を積極的にPRしてまいります。

● ————— ○
4 対岸諸国との協力で貨物増に向けた取組を継続

○ ————— ●
今年も、京都舞鶴港と定期航路で結ばれている対岸諸国の地域と協力して、共同ポートセールスを行いました。

6月に韓国・東海港の関係者が大阪市内で「東海港セミナー in OSAKA」を開催し、約60名の方にご参加いただきました。

また、同じく6月に釜山港湾公社が「釜山港視察団」を実施した際には、京都舞鶴港を利用している企業等10社にご参加いただき、釜山港の港湾施設や荷役、背後団地を視察するとともに、舞鶴～釜山コンテナ航路の活性化について意見交換を行いました。

来年も対外諸国との協力を続け、航路の活性化を図ってまいります。

5 国際ふ頭の整備（Ⅱ期整備に向けた準備が始まりました！）

平成22年に供用開始した国際ふ頭では、コンテナ貨物やバルク貨物が取り扱われていますが、さらに多くの貨物を取扱えるよう、岸壁やふ頭用地を延伸するⅡ期整備を予定しており、概略設計等の準備が始まりました。

また、国際ふ頭内で、これまで未利用地となっていた部分を舗装することでコンテナ蔵置場所を増やす等、ふ頭機能の強化も進めています。

6 倉庫整備による港湾機能の強化

京都舞鶴港の取扱貨物量の増加に対応するため、今年、新たに港内に倉庫（府1棟、民間1棟）が整備されました。これら倉庫を活用していくことにより、ふ頭での荷さばき機能の強化や更なる貨物増への対応が可能になります。

より多くの荷主の皆様へ便利に使っていただけるよう、施設整備を続けてまいります！

7 今年もクルーズ船が次々と寄港しました！

今年、京都舞鶴港にはクルーズ船が34回寄港しました。うち初寄港が7隻あり、その中には初めてのオーバーナイト（舞鶴で1泊する行程）もありました。また、台風時に、台風被害を避けるため、行程を変更して京都舞鶴港に寄港するクルーズ船もあり、災害に強い港であることが実証されました。

8 来年もクルーズ船が続々、寄港します！

来年（2020年）の京都舞鶴港へのクルーズ船の寄港は、現段階で30回を予定しています。また、クイーンエリザベスを始め、3隻の初寄港が予定されています。クルーズ船の寄港を通じて、今後も、更なる交流人口の増加と地域の活性化を図ってまいります。

9 京都舞鶴港からクルーズ旅行に出かけませんか？

コスタ・クルーズ社（イタリア）が来年6月から8月まで、5年目となる日本海周遊クルーズを実施します。京都舞鶴港からは14回、乗船の機会があります。また、9月の4連休の期間に「ばしふいっく びいなす」の舞鶴発3泊4日クルーズが実施されます。

京都舞鶴港では、舞鶴港発着のクルーズ乗船客向けに、乗船期間中は駐車料金を無料にする「ドライブ&クルーズ」を実施しています。

皆様、ぜひ京都舞鶴港からクルーズ旅行にお出かけください！

10 第2ふ頭の整備（「海の京都駅」の整備が進んでいます！）

第2ふ頭では、「海の京都駅（仮称）」推進事業として、旅客受入の環境整備が進んでいます。

貨物用の倉庫を、旅客専用の場所とするため、受付や出入口、物販スペース等の内装工事を進め、来年4月からのクルーズ寄港に合わせて、一部供用開始を目指しております。

クルーズ船の寄港に伴う施設整備も着実に進めてまいります！

●○————○●
関連情報

○●————●○
<<京都舞鶴港>>

より使いやすい港になるよう、ふ頭工事整備を進めており、大雨や地震など自然災害による影響を最小限に抑える非常時の物流ルートとして、関西圏の企業様から、「メインポートの代替・補完機能としての利用を検討したい」というお声も寄せられるようになりました。近年頻繁に発生する災害等の備えとして、京都舞鶴港の利用についてぜひご検討ください。ご相談は（一社）京都舞鶴港振興会まで。

【（一社）京都舞鶴港振興会のご案内】

行政、経済界、港湾関係者、荷主などが一体となり設立した一般社団法人京都舞鶴港振興会は、京都舞鶴港の振興のため様々な取組を展開しています。

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

【港湾関連用地に物流関連施設、工場等の企業誘致を進めています。】

京都舞鶴港の定期航路が増え、利便性が高まっています。ぜひ京都舞鶴港の周辺に立地し、京都舞鶴港を利用して、海外との輸出入を行いませんか。

<http://www.pref.kyoto.jp/sangyo/documents/youtimappuura.pdf>

【港湾運送事業者の御案内】

京都舞鶴港で輸出入をお考えの皆様は、現在、御利用のフォワーダーまたは以下の港湾運送事業者に御連絡ください。

◆飯野港運（株）営業課

TEL：0773-75-5371 FAX：0773-75-5681

<http://www.iinokoun.com/>

E-mail：mrt@iinokoun.com

◆日本通運（株）舞鶴支店舞鶴海運事業所国際輸送課

TEL：0773-75-3207 FAX：0773-75-2136

E-mail：nmkaiun@basil.ocn.ne.jp

◆舞鶴倉庫（株）営業課

TEL：0773-75-1850 FAX：0773-75-1853

<http://www.maizuru-soko.co.jp/>

E-mail：info@maizuru-soko.co.jp

【航路スケジュールのご案内】

◆中国航路

神原汽船(株) <http://www.kambara-kisen.co.jp/>

◆韓国航路

興亜LINE日本総代理店(株)シノコー成本 興亜ライン(株) <http://www.heungaline.jp/>

長錦商船日本総代理店(株)シノコー成本 <http://seihon.sinokor.co.kr/>

天敬海運日本総代理店(株)シーケー・マリタイム(株) <http://www.ckm.co.jp/>

◆中国・韓国航路

高麗海運日本総代理店(株)高麗海運ジャパン(株) <http://www.kmtc-japan.com/home/index.asp>

◆日韓露国際貨物フェリー航路

DBSクルーズフェリージャパン <http://www.dbsferry.co.kr/jp/main/main.asp>

◆北海道フェリー航路

新日本海フェリー株式会社 <http://www.snf.jp/>

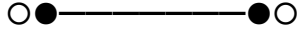
****京都舞鶴港利用促進パートナーシップ事業****

◆以下のサイトでは、みずなぎ通信のバックナンバーを掲載しています。

<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>



編集後記

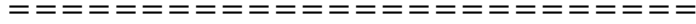


今年は5月の10連休、6月の大阪でのG20開催等、物流面で大きな出来事があり、皆様もいろいろな工夫をされた1年だったと思います。

来年は東京オリンピックが、そして2025年には関西・大阪万博が開催予定であり、海外との輸出入においては、複数ルートの確保が重要になっています。

皆様も、既に様々な取組をされているとは思いますが、ぜひBCPの観点も踏まえ、京都舞鶴港のさらなる御利用を御検討いただきますようお願い申し上げます。

どうぞ良い新年をお迎えください！



発行者：京都府商工労働観光部経済交流課

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

■TEL：075-414-4844 ■FAX：075-414-4870

■URL：<http://www.pref.kyoto.jp/trade/index.html>

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

